

本格的な授業が始まり1週間が過ぎました。教育相談を終え、担任の先生と「これまでの生活」「今後の生活」の話ができたでしょうか。「毎日学校に来てうれしい」「授業時数も少なく、学習面で不安」と思っている人もいるでしょう。一日の出来事や不安な点は、生活ノートに記入したり、直接話をしたり、喜びや不安を分かち合いましょう。皆さんが安心して生活できるように先生方は応援しています。

避難訓練

6月3日、地震を想定した避難訓練を行いました。「さすが！玉島北中の生徒だ」と感心したことです。

- ① 教室からグラウンドまで肅然とした態度での移動
- ② 「何が大切か」理解した行動
- ③ 真剣に取り組む姿勢

毎日の落ち着いた学校生活が行動に表れていました。

学校での避難訓練は、毎年行うように義務づけられています。

災害時の対処の仕方の確認をするとともに、避難経路の確認をし、安全に避難場所に移動することを目的としています。南海トラフ巨大地震がいつ発生してもおかしくないと言われています。今日かもしれません。明日かもしれません。自分の命は自分で守ることが必要になります。



避難訓練

コロナ新聞

臨時休校前から、西棟の階段や2年学年フロアに「コロナ新聞」を掲示しています。調べたことや思ったことを自分の言葉で丁寧に書いています。色使いやレイアウトなども工夫されており、素晴らしい内容の新聞でした。

学習するにあたり、身に付けたい力は、「思考力、判断力、表現力」です。自分で課題を見つけ、自主的に調べたり、考えたり、意見を交換したりしながら、他の人に伝わるように話をしたり、文字で書いたりして表現することです。考える力や豊かな心を身に付けることができれば、チャンスの時だけでなく、ピンチの時にも正しい判断ができるようになり、可能性や将来の進路が広がります。部活動でも同様です。今後様々な場面で自分の気持ちや考えを発表する機会があると思いますので、チャレンジしてください。

